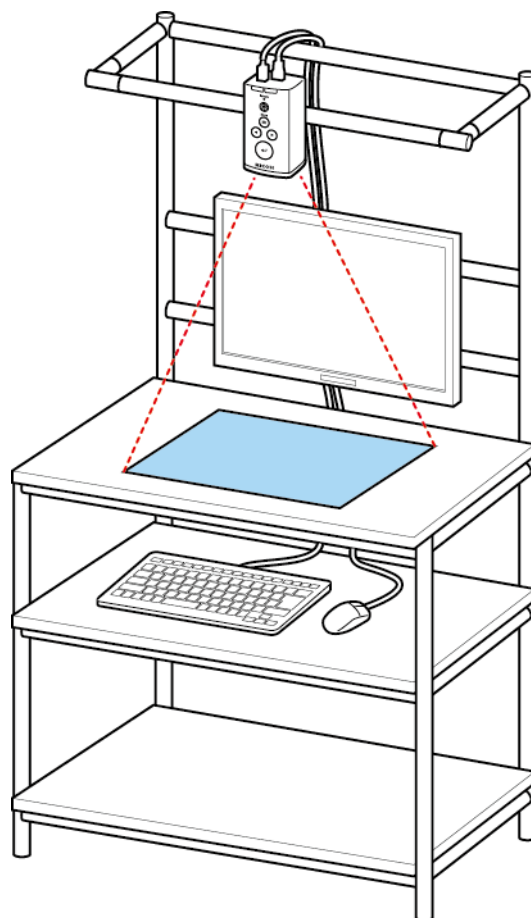


RICOH SC-10 シリーズ

作業指示書エディタ ユーザーズガイド



RICOH Industrial Solutions Inc.

ソフトウェア使用許諾契約書

本ソフトウェアをご使用になる前に、必ず、下記の「ソフトウェア使用許諾契約書」に記載の契約条件をお読み下さい。

お客様が本ソフトウェアをご使用になるには、あらかじめ「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意いただく必要があります。

なお、お客様が本ソフトウェアをインストールまたはご使用を開始された時点で、お客様が「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意し、当社（リコーインダストリアルソリューションズ株式会社）との間で下記内容による「ソフトウェア使用許諾契約書」が成立したものとさせていただきます。

また、本ソフトウェアには、オープンソースソフトウェアが含まれていますが、かかるソフトウェアは、以下の契約条件の対象とはなりません。オープンソースソフトウェアの使用条件については、インストールフォルダ内ドキュメントをご使用前にご確認ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

この契約書（以下「本契約」といいます。）は、リコーインダストリアルソリューションズ株式会社（以下「当社」といいます。）がお客様（以下「使用者」といいます。）に対し、本ソフトウェアの使用を許諾する条件を定めたものです。

1. 権利の許諾

当社は、本契約に従い、本ソフトウェアに関する非独占的かつ譲渡不能な使用权を使用者に許諾します。

2. 使用权

- (1) 使用者は、当社指定の当社製品を利用するために、使用者が保有する単一のコンピュータシステム（以下「指定機械」といいます。）上において、本ソフトウェアを使用することができます。
- (2) 使用者は、営利目的を含むいかなる目的においても、本ソフトウェアを譲渡し、貸与し、頒布し、公開し（公衆送信、送信可能化を含む）、その占有を移転または使用を許諾することはできません。
- (3) 使用者は、指定機械上での使用を目的とする本ソフトウェアの保存またはバックアップ以外の目的のために、本ソフトウェアの複製を行うことはできません。
- (4) 使用者は、いかなる場合においても本ソフトウェアを、逆コンパイル、逆アセンブリ、リバースエンジニアリング、解析、改造、分解、改ざんを行うことはできません。
- (5) 使用者は、日本国政府または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、本ソフトウェアの全部または一部を、その形態の如何を問わず、直接または間接に輸出または日本国外に持ち出してはなりません。
- (6) 使用者は、使用者の従業員等（雇用関係等に基づいて使用者が管理・監督する責任のあるもの）に対して本ソフトウェアを使用させるにあたり、該当者へ本契約に定める義務を十分に理解させ、忠実にその義務を履行させるものとします。
- (7) 使用者は、本契約により許諾された本ソフトウェアの使用权を、第三者に譲渡しまたは承継させることはできません。

3. 本ソフトウェアの権利

本ソフトウェアおよびそれを複製したものの著作権その他の一切の権利は、当社または権利を保有する第三者（以下「原権利者」といいます。）に帰属します。使用者は、本ソフトウェアおよびそれを複製したものの権利を表象する表示を取り除きまたは書き換えることはできません。

4. 当社および原権利者の免責

- (1) 当社および原権利者は、本ソフトウェアが使用者の特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または本ソフトウェアに瑕疵がないこと、その他本ソフトウェアに関していかなる保証もいたしません。
- (2) 当社および原権利者は、使用者が本ソフトウェアを使用することによって発生した直接的、間接的もしくは波及効果による損害、データ・プログラムその他無体財産に対する損害、使用利益および得べき利益の損失等に対し、いかなる場合においても一切責任を負いません。

5. 第三者に対する責任

使用者が本ソフトウェアを使用することにより、第三者との間で、権利侵害を理由とする紛争等を生じた場合は、使用者自身が自らの費用で解決するものとします。

6. 契約期間および解除

(1) 本契約は、使用者が本ソフトウェアの使用を開始した日に発効し、使用をやめるときまで有効とします。

(2) 前項にかかわらず、当社は、使用者が次の各号のいずれかに該当する場合には、直ちに本契約を解除し、それによって被った損害の賠償を請求できるものとします。

① 本契約のいずれかの条項に違背した場合

② 差押え、仮差押え、仮処分、競売等公権力の処分を受け、または、民事再生手続開始、破産手続開始、会社更生手続開始の申し立て（なお、使用者が個人事業主の場合は、当該個人に係る個人再生、破産の開始申し立てを含む）を受け、もしくは自ら申し立てたとき。

③ 使用者が合併または解散したとき（なお、使用者が個人事業主の場合は、当該個人が死亡しまたは失踪宣告を受けたときを含む）。

7. 契約終了後の義務

使用者は、本契約終了または解除後直ちに、使用者の費用負担と責任において、本ソフトウェア（複製したものを含む）を第三者が使用できない状態に破壊のうえ廃却するものとします。

8. その他

(1) 本契約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。

(2) 本契約に関して生じた使用者と当社の間の一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

以 上

目次

1. お使いになる前に	5
実行環境	5
前提条件	5
2. ソフトウェアインストール	6
インストール実行	6
Microsoft® .NET Framework インストーラ画面	8
3. 基本操作	9
画面遷移	9
画面レイアウト	10
アプリケーションの起動	13
作業指示書データ取り込み	13
プレビュー	16
作業指示書データ出力	18
4. ファイル操作	19
アプリケーションの起動/終了	19
プロジェクトを新規作成/開く/保存	20
作業指示書データ取り込み	22
作業指示書データ出力	23
5. 編集操作	24
操作を元に戻す/やり直す	24
作業リストの削除	24
作業リストの編集	25
描画要素の編集	25
6. 挿入操作	28
描画要素の挿入	28
7. 表示操作	29
作業指示画像のプレビュー	29
8. ヘルプ	29
9. トラブルシューティング	30
インストールに失敗する	30
Office ドキュメントの読み込みができない	30
画像ファイルの読み込みができない	30
10. 制限事項	30
11. ライセンス	30
12. 商標について	30
13. 問い合わせ先	30

1. お使いになる前に

実行環境

本アプリケーションが対応しているのは以下の Windows® OS です。

- ・ Windows® 7 (32bit/64bit)
- ・ Windows® 8 (32bit/64bit)
- ・ Windows® 8.1 (32bit/64bit)
- ・ Windows® 10 (32bit/64bit)

前提条件

アプリケーション実行のためには以下のプログラムがインストール済みである必要があります。

- ・ Microsoft® .NET Framework 4.5 以降のバージョンパッケージ
- ・ 以下のいずれかのバージョンの Microsoft® Office アプリケーション (Microsoft® Office Word、PowerPoint®, Excel®)
 - ・ Microsoft® Office 2007
 - ・ Microsoft® Office 2010
 - ・ Microsoft® Office 2013
 - ・ Microsoft® Office 2016
 - ・ Microsoft® Office 2019

ハードディスク

ハードディスクの空き領域 1.0GB

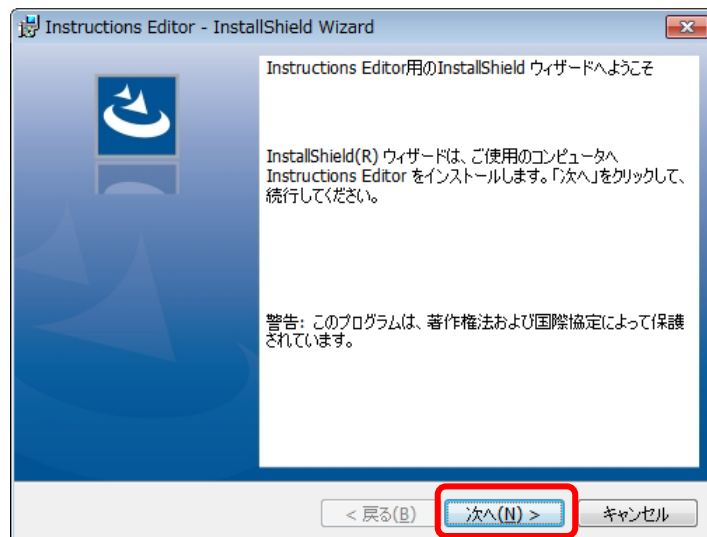
ディスプレイ

1024 x 768 の画面解像度

2. ソフトウェアインストール

インストール実行

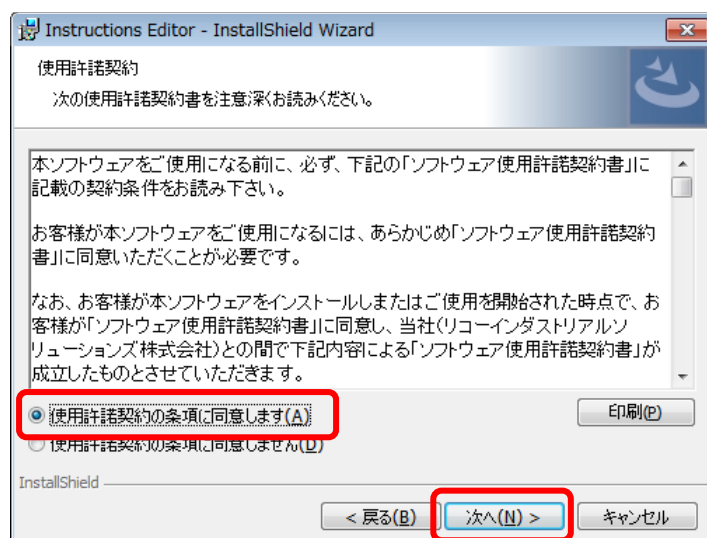
1. 管理者権限のあるアカウントでログインし、セットアップフォルダ内にある Setup.vbs をダブルクリックしてください。
2. 表示されるインストールウィザード上で次へボタンを押下してください。



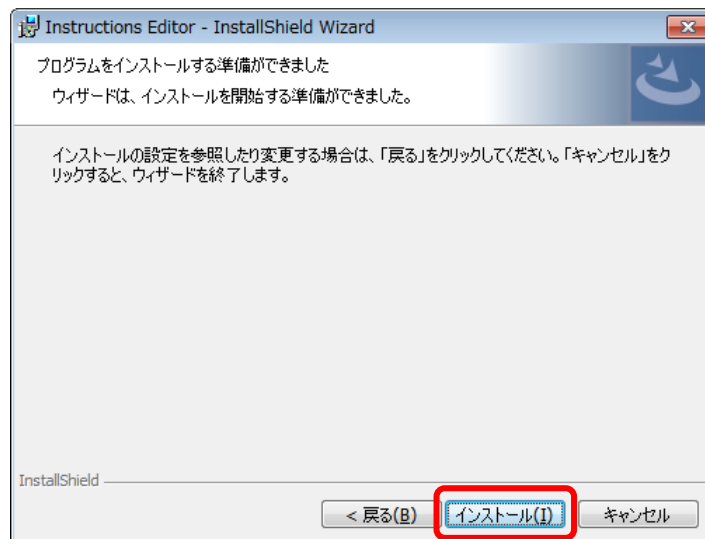
※必要な Microsoft® .NET Framework がインストールされていない場合、先に Microsoft® .NET Framework 4.5 Full Package のインストール画面が表示されます (→P.8)。Microsoft® .NET Framework 4.5 Full Package のインストール完了後、上記インストールウィザードが表示されます。

※Microsoft® Office がインストールされていない場合、インストールに失敗します。インストール後に再度ソフトウェアインストールを実行してください。

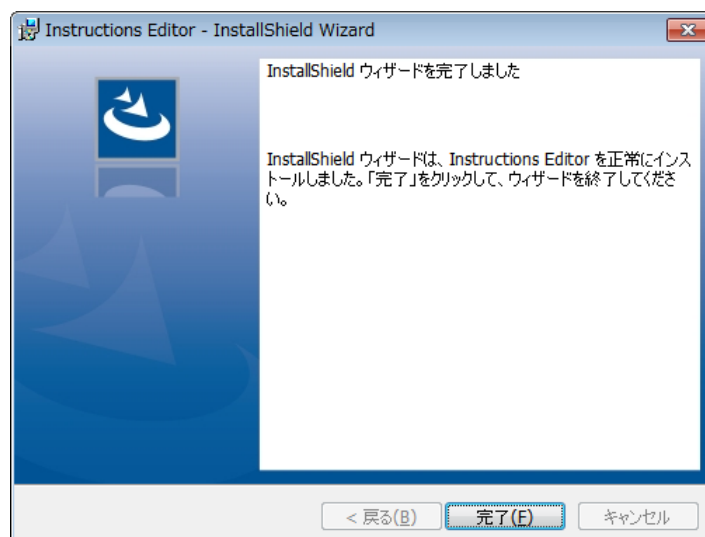
3. 使用許諾契約をご確認の上、「使用許諾契約の条項に同意します(A)」を選択の上、次へボタンを押下してください。



4. インストールボタンを押下してください。



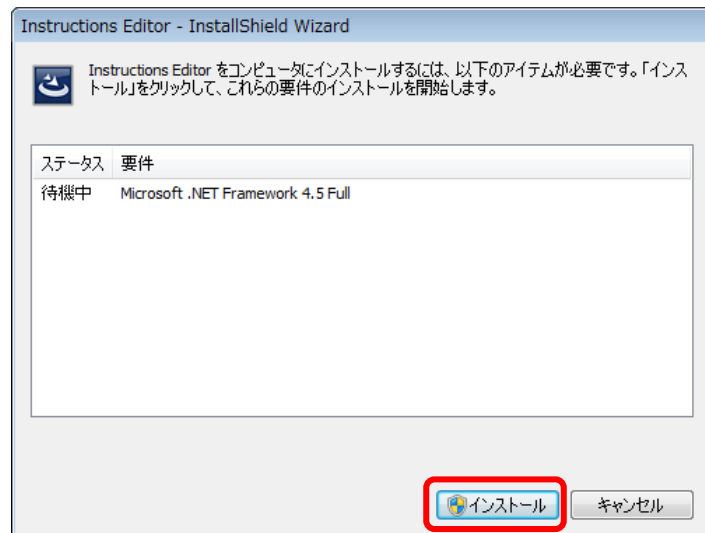
5. インストールが完了し、プログラムの一覧とデスクトップにショートカットが追加されます。



Microsoft® .NET Framework インストーラ画面

必要な Microsoft® .NET Framework がインストールされていない場合、Microsoft® .NET Framework 4.5 Full Package のインストール画面が表示されます。

1. インストールボタンを押下してください。

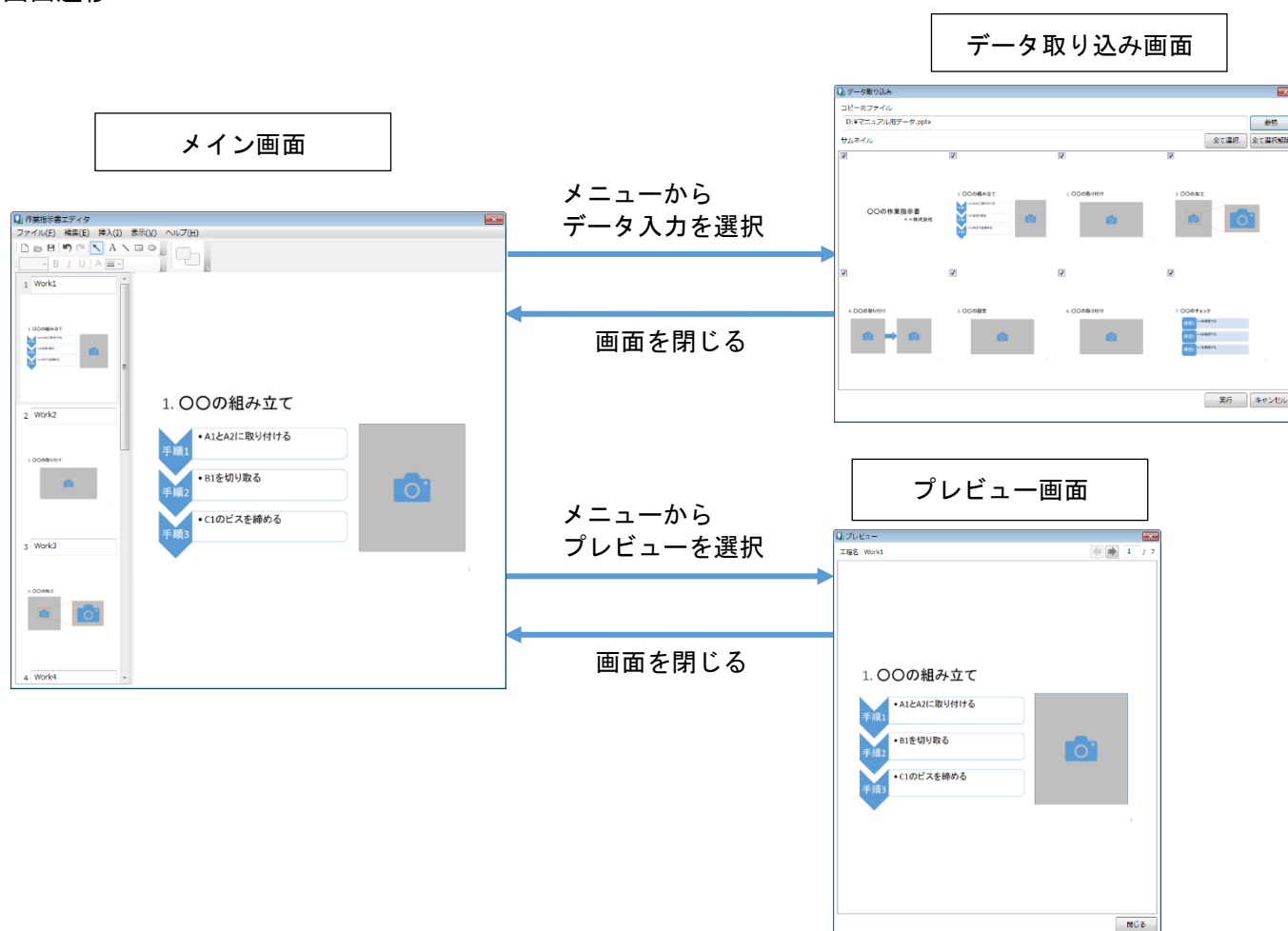


3. 基本操作

SC-10 シリーズ向けの作業指示書画像の作成ツールです。Microsoft® Office ファイルや画像ファイル形式の作業指示書ファイルをデータとして取り込み、SC-10 シリーズのアプリケーションの画像表示に最適なフォーマットでデータ出力することができます。現在のところ、データ取り込みに対応しているファイル形式は以下です。

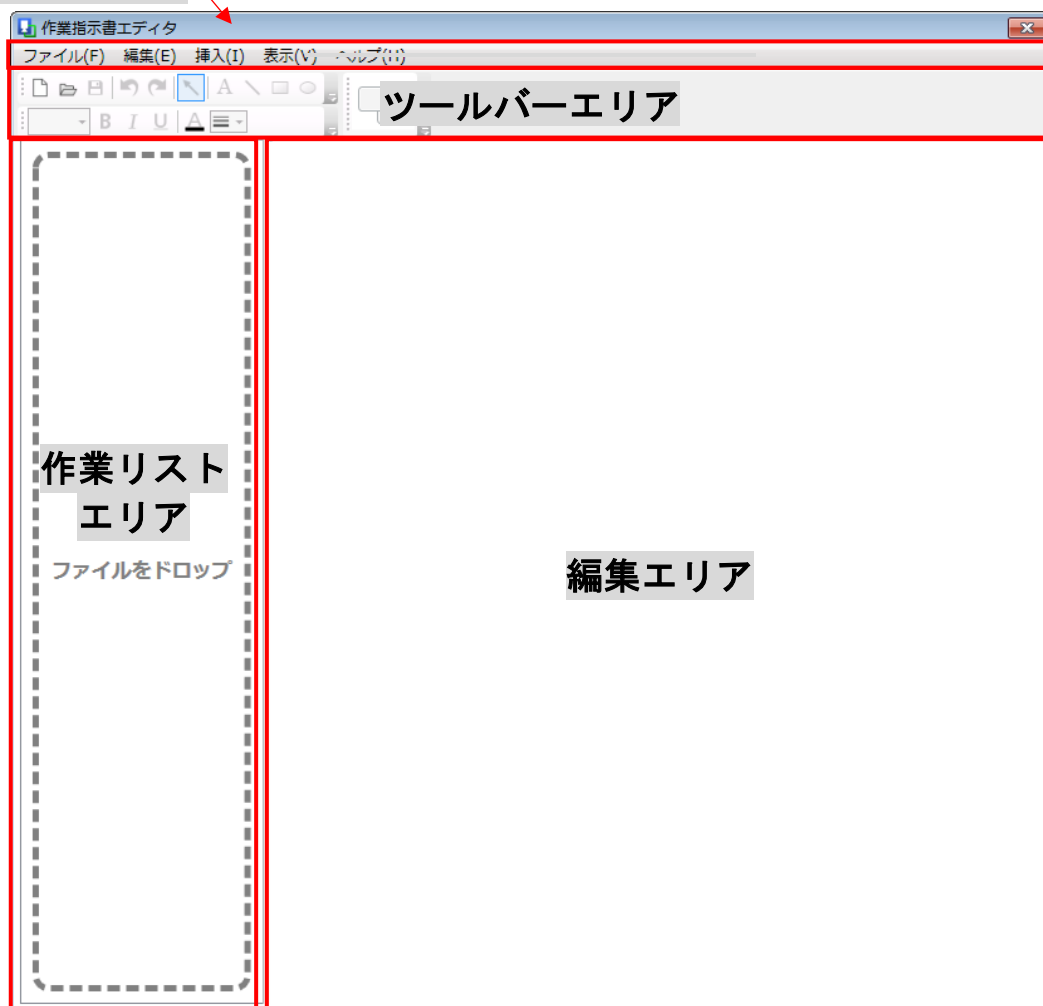
- Microsoft® Office Word 文書(.docx)
- Microsoft® Office Excel®文書(.xlsx)
- Microsoft® Office PowerPoint®文書(.pptx)
- ビットマップ画像(.bmp)
- PNG 画像(.png)
- JPEG 画像(.jpg/.jpeg)

画面遷移



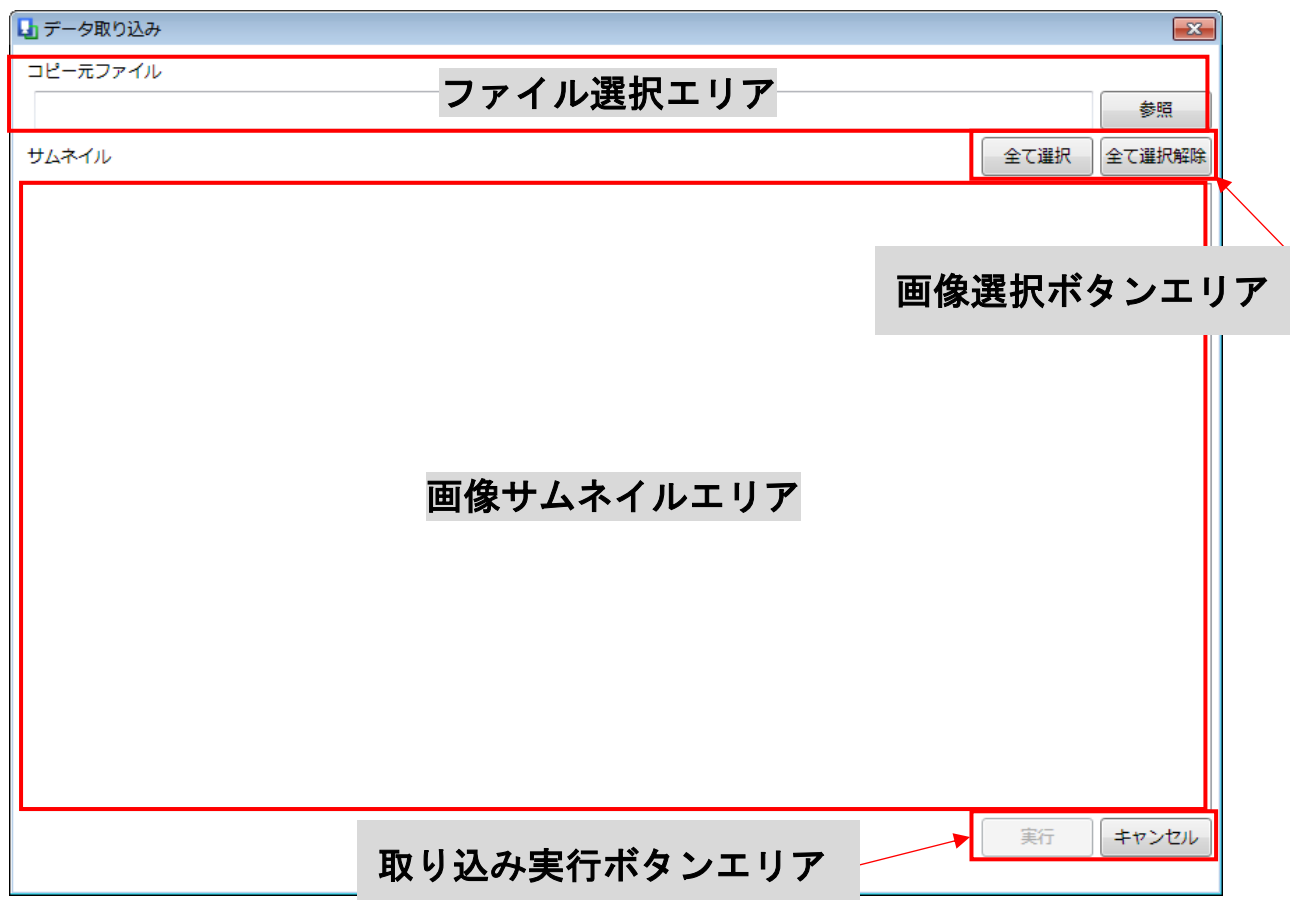
画面レイアウト メイン画面

メニューバーエリア



1. メニューバーエリア
アプリケーションのメニュー一覧が表示されます。実行不可の状況下では、半輝度となり操作を実行することができません。
2. ツールバーエリア
アプリケーションのツールボタンパネルが表示されます。実行不可の状況下では、半輝度となり操作を実行することができません。
3. 作業指示書リストエリア
編集中の作業指示書画像のサムネイルリストが表示されます。
4. 編集エリア
編集中の作業指示書画像が表示されます。テキストや直線といった描画要素の編集をすることができます。

データ取り込み画面



1. **ファイル選択エリア**
データを取り込む対象とするファイルを選択します。選択中では、ファイルパスが表示されます。
2. **画像選択ボタンエリア**
取り込む画像の選択を切り替える操作を実行するボタン群です。
3. **画像サムネイルエリア**
取り込む作業指示書画像の候補をサムネイルとして表示します。
4. **取り込み実行ボタンエリア**
取り込み操作の実行を決定するボタン群です。画像が1枚も選択されていない状況下では、実行ボタンは半輝度となり操作を実行することができません。

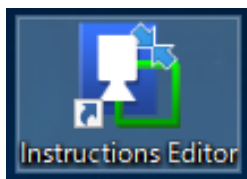
プレビュー画面



1. 工程名表示エリア
現在選択中の作業指示書の工程名が表示されます。
2. ページ番号表示エリア
現在選択中の作業指示書のページ番号が表示され、ページを切り替えることができます。
3. プレビュー表示エリア
現在選択中の作業指示書のプレビューが表示されます。
4. 閉じるボタン
画面を閉じるボタンです。

アプリケーションの起動

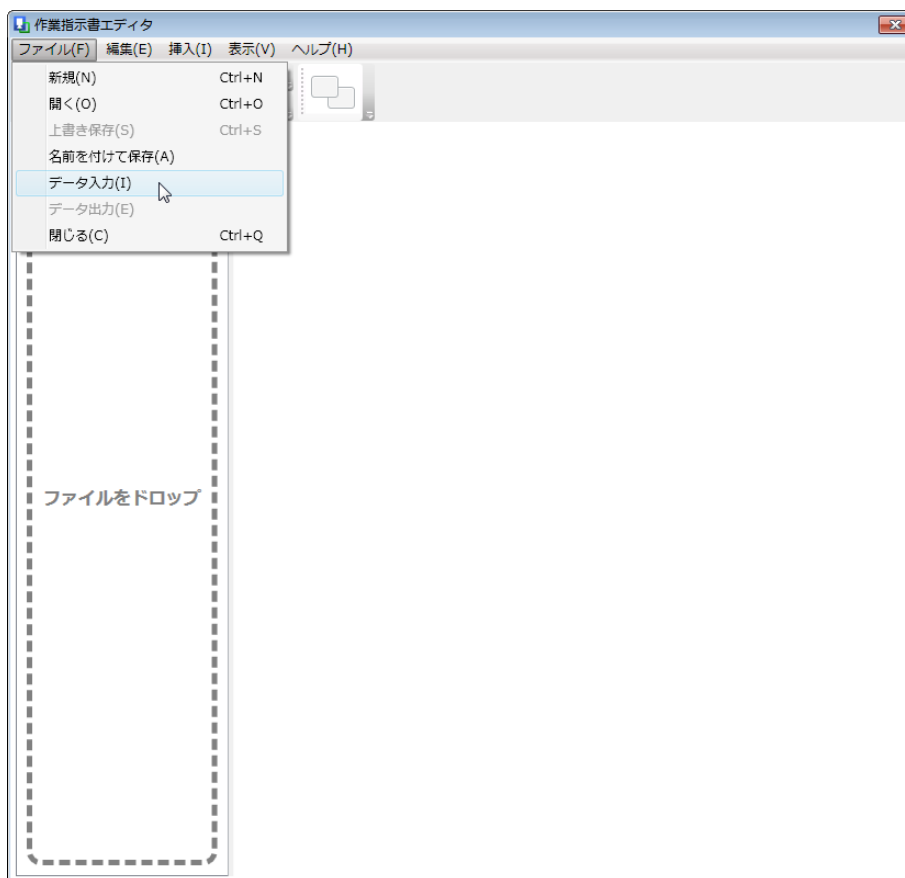
1. デスクトップから、ショートカット Instructions Editor をダブルクリックしてアプリケーションを起動させてください。



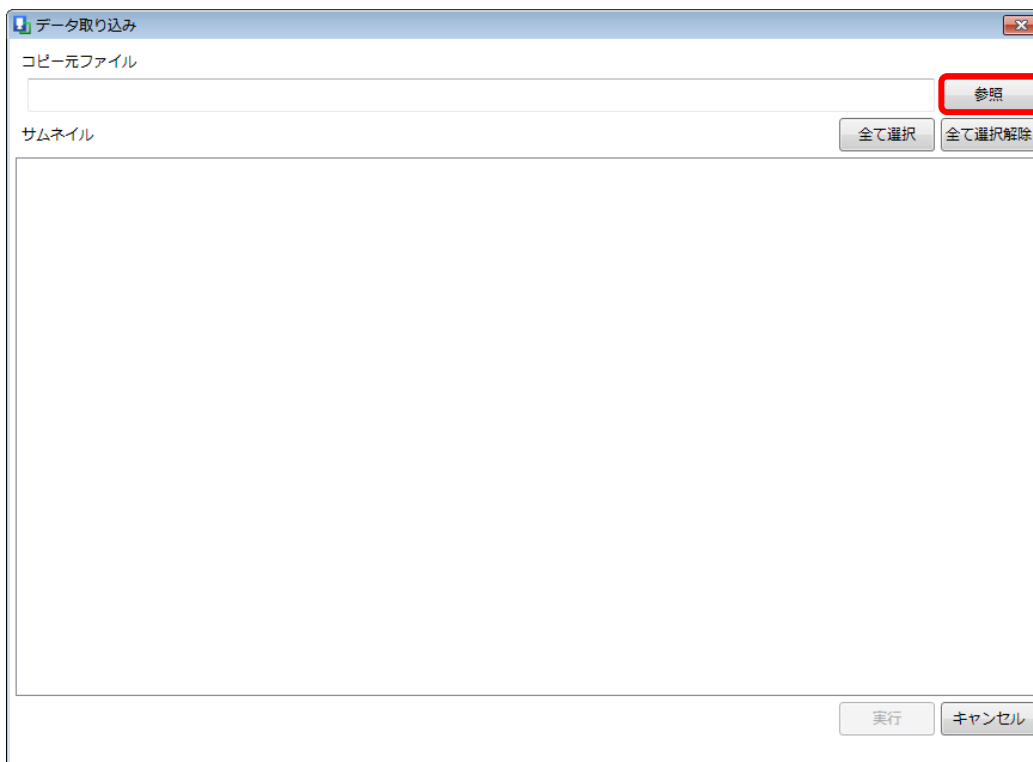
作業指示書データ取り込み

Office ファイルなどの作業指示書ファイルを画像として取り込む方法を示します。

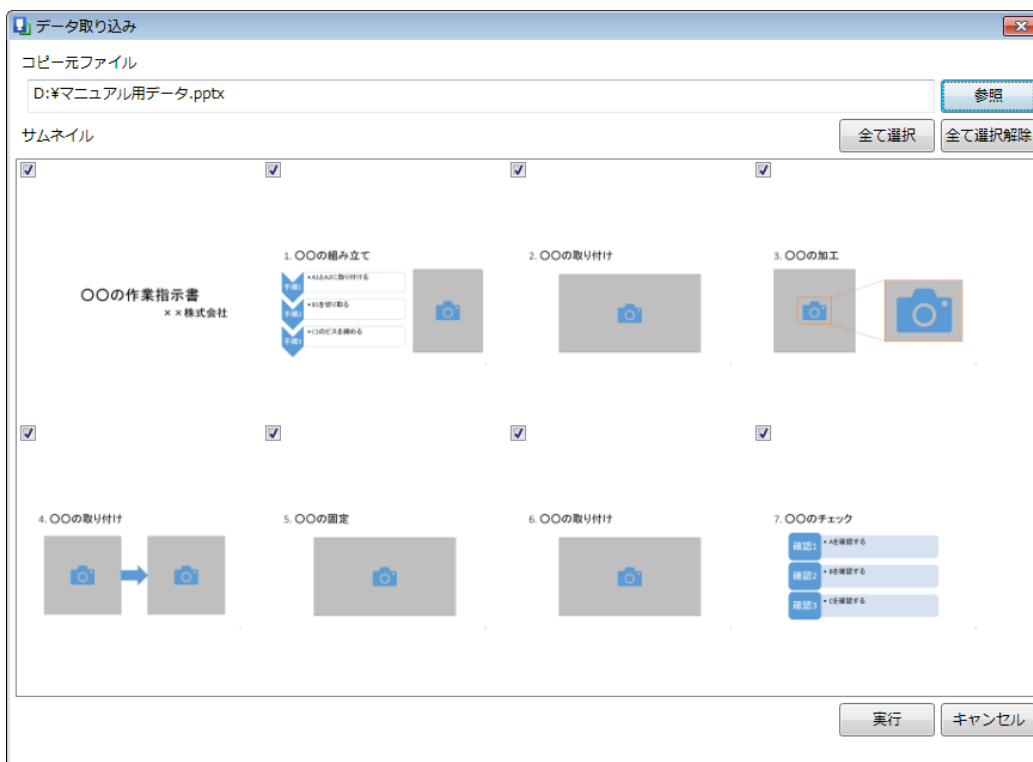
1. メニューから「ファイル(F)」 - 「データ入力(I)」を選択し、データ取り込み画面を表示させます。



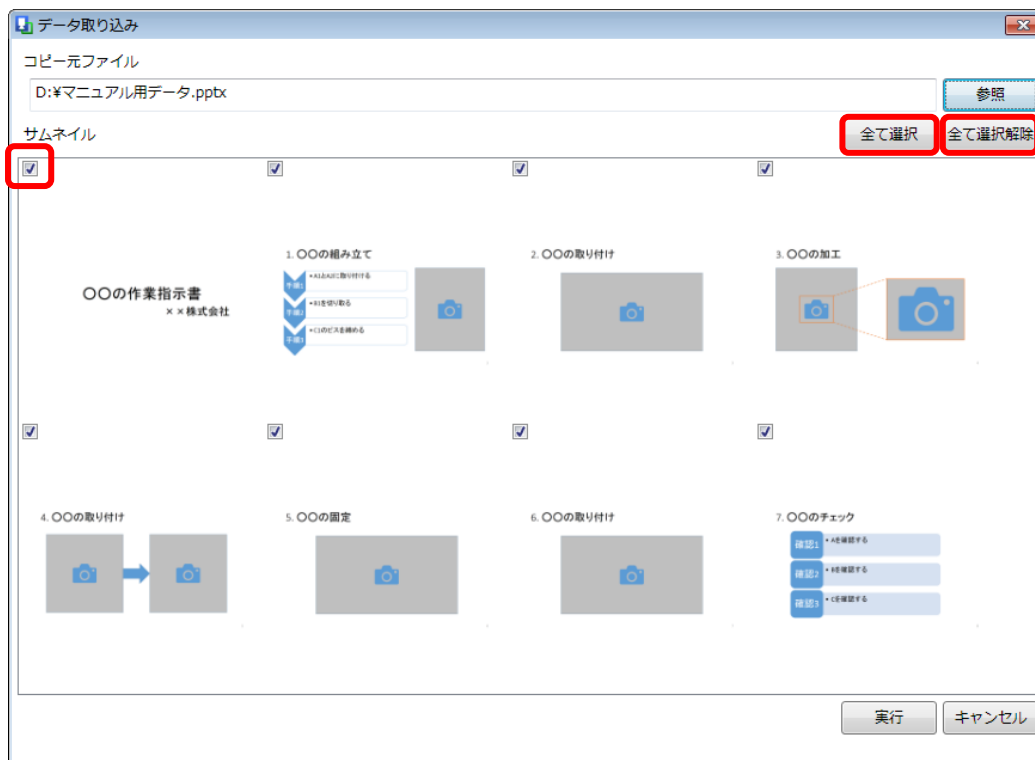
- 参照ボタンを押下し、取り込み対象のファイルを選択します。ファイルの取り込みには時間がかかる可能性がありますので、マウスカーソルが待ち状態である間は待機してください。



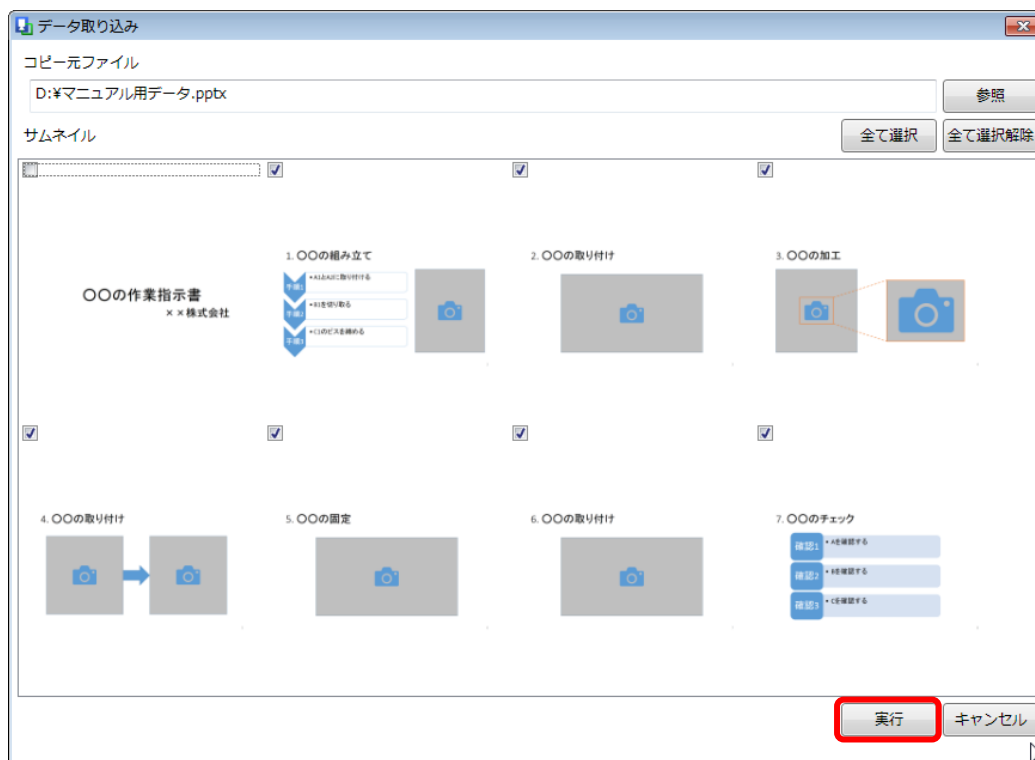
- 正常に取り込まれると画面上のサムネイルに画像が表示されます。初期状態では、全ての画像に取り込み対象としてチェックが入っています。



4. 取り込み対象の画像のみにチェックを入れます。「全て選択」ボタンを押下すると、全ての画像にチェックが入ります。「全て選択解除」ボタンを押下すると、全ての画像のチェックが取り外されます。それぞれの画像の左上にあるチェックボックスをクリックすることでチェックを切り替えることができます。



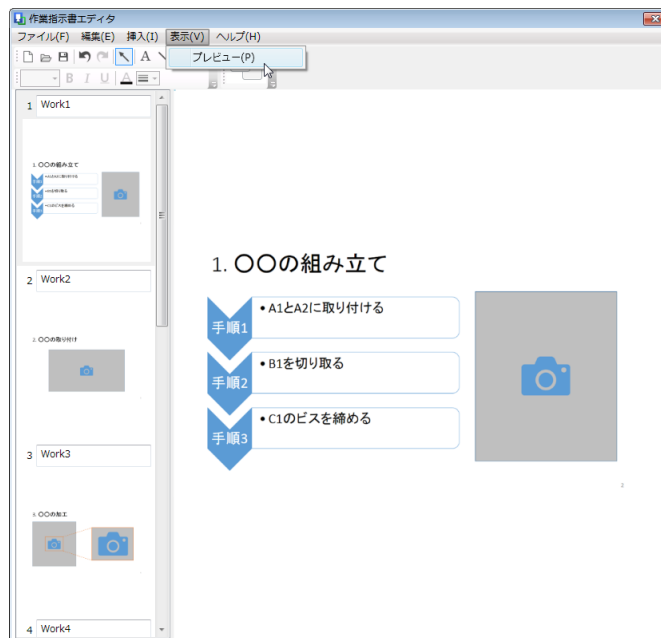
5. 実行ボタンを押下するとデータ取り込みが実行されます。



プレビュー

SC-10 シリーズのアプリケーションにおける編集時の作業指示画像のプレビューを表示します。

1. メニューから「表示(V)」 - 「プレビュー(P)」を選択してください。



2. SC-10 シリーズの作業指示書エリアにおける現在の作業指示書画像のプレビューが表示されます。



3. 左右の矢印ボタン、キーボードの左キーと右キー、もしくはページ番号への入力で、プレビューする画像を切り替え可能です。

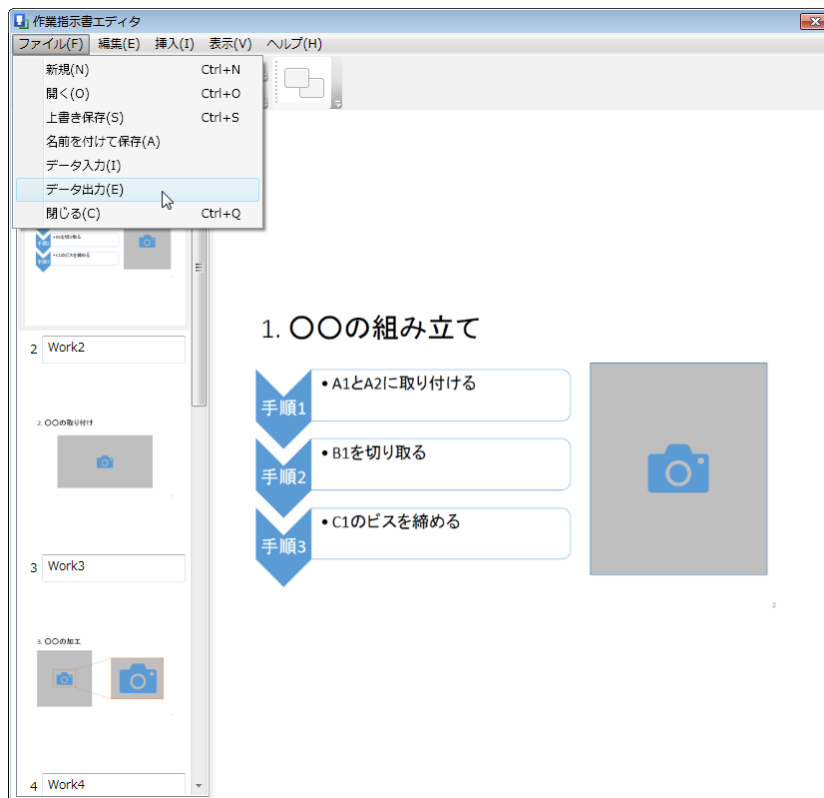


4. 閉じるボタンでメイン画面に戻ります。

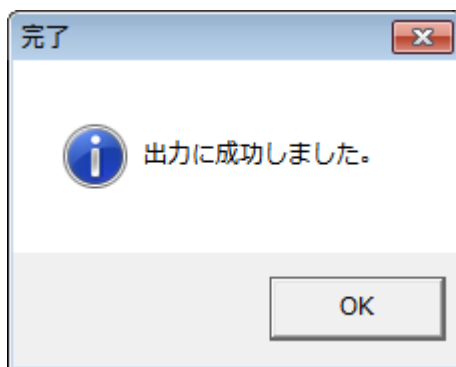
作業指示書データ出力

SC-10 シリーズの作業指示書エリアでの表示に最適な作業指示画像を出力します。

1. メニューから「ファイル(F)」-「データ出力(E)」を選択し、データを出力するフォルダを指定します。



2. 出力に成功すると、下記通知ダイアログが表示されます。



3. 指定フォルダ内に作業指示書画像が全て出力されます。既定では、出力ファイル名は Work1、Work2、Work3・・・となっていますが、作業リストエリアの名前を変更することで、ファイル名を変更することができます。ファイル名には、半角英数字と半角記号（「<」「>」「|」「:」「*」「?」「¥」「/」「%」「.」「{white space}」は除く）を利用することができます。また、重複する名前を指定することはできません。

4 ファイル操作

アプリケーションの起動/終了

本章ではアプリケーションを起動及び終了する方法を説明します。

デスクトップショートカットからの起動

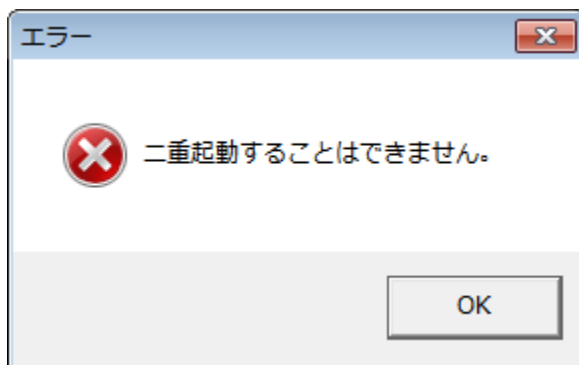
前述の節「アプリケーションの起動」をご参照ください。

プログラム一覧からの起動

1. Windows ロゴ キーを押下し、スタートメニューを表示してください。
2. プログラムとファイルの検索にて「Instructions Editor」と入力し、プログラムを開いてください。
3. アプリケーションが起動します。

起動に失敗する場合

- アプリケーションを複数起動することはできません。下記エラーダイアログが表示される場合には、既に関いているアプリケーションを閉じてから、再度アプリケーションを起動させてください。

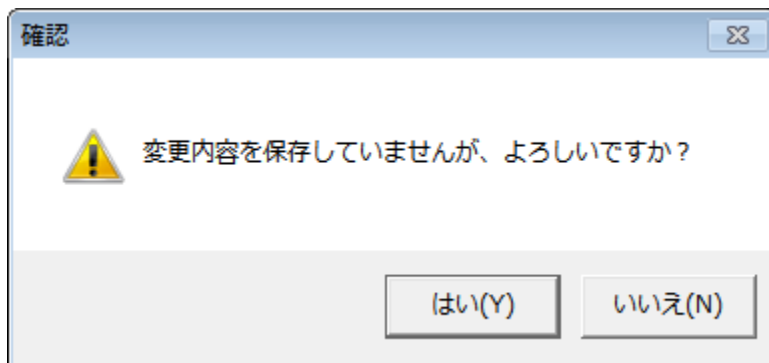


アプリケーションを終了する

以下の操作のいずれかを実行することでアプリケーションを終了することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「ファイル(F)」-「閉じる(C)」を選択	Alt キー押下、F キー押下、C キー押下で同様の操作となります。
2	Ctrl+Q をキーボードにて押下	-

変更内容を保存していない状態で、プロジェクトを終了すると下記確認ダイアログが表示されます。変更を破棄して操作を続行する場合は「はい(Y)」を押下してください。操作を中止する場合は「いいえ(N)」を押下してください。




プロジェクトを新規作成/開く/保存

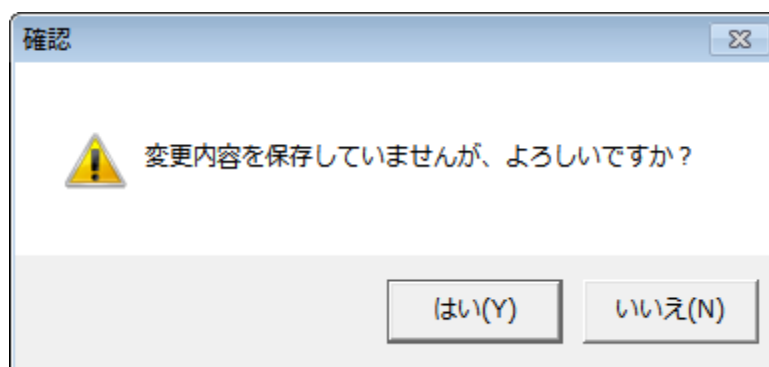
本章では編集した作業指示書画像の編集状態をファイルとして保存・復元する方法を説明します。

プロジェクトを新規作成する

以下の操作のいずれかを実行することでプロジェクトを新規作成することができます。


No	操作	備考
1	メニューバーから「ファイル(F)」 - 「新規(N)」を選択	Alt キー押下、F キー押下、N キー押下で同様の操作となります。
2	Ctrl+N をキーボードにて押下	-
3	ツールボタン  を押下	-

変更内容を保存していない状態で、プロジェクトを新規作成すると下記確認ダイアログが表示されます。変更を破棄して操作を続行する場合は「はい(Y)」を押下してください。操作を中止する場合は「いいえ(N)」を押下してください。

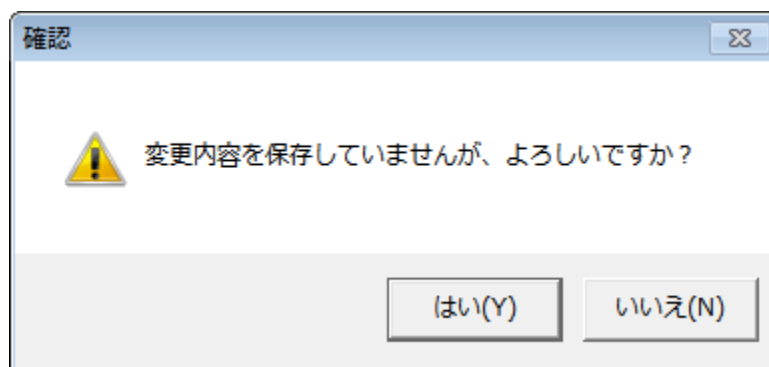


プロジェクトを開く

以下の操作のいずれかを実行することで保存済みのプロジェクトを開くことができます。


No	操作	備考
1	メニューバーから「ファイル(F)」 - 「開く(O)」を選択	Alt キー押下、F キー押下、O キー押下で同様の操作となります。
2	Ctrl+O をキーボードにて押下	-
3	ツールボタン  を押下	-

変更内容を保存していない状態で、プロジェクトを開くと下記確認ダイアログが表示されます。変更を破棄して操作を続行する場合は「はい(Y)」を押下してください。操作を中止する場合は「いいえ(N)」を押下してください。



プロジェクトを上書き保存する

以下の操作のいずれかを実行することで現在編集集中のプロジェクトを上書き保存することができます。初めて保存する場合には、ファイル名を指定してプロジェクトを保存してください。

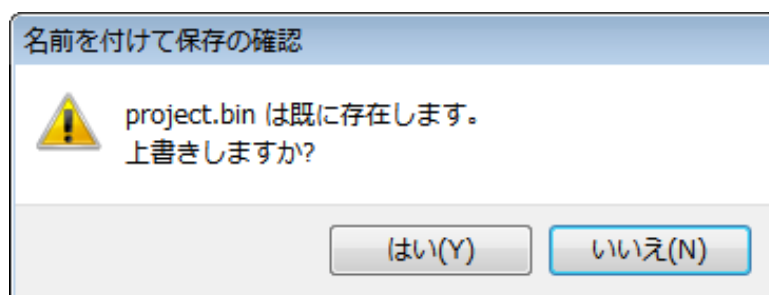
No	操作	備考
1	メニューバーから「ファイル(F)」-「上書き保存(S)」を選択	Alt キー押下、F キー押下、S キー押下で同様の操作となります。
2	Ctrl+S をキーボードにて押下	-
3	ツールボタン  を押下	-

プロジェクトに名前を付けて保存する

以下の操作のいずれかを実行することで現在編集集中のプロジェクトに名前を付けて保存することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「ファイル(F)」-「名前を付けて保存(A)」を選択	Alt キー押下、F キー押下、A キー押下で同様の操作となります。

変更内容を保存していない状態で、プロジェクトを開くと下記確認ダイアログが表示されます。操作を続行する場合は「はい(Y)」を押下してください。操作を中止する場合は「いいえ(N)」を押下してください。



作業指示書データ取り込み

本章では作業指示書データを取り込む方法を説明します。

ファイル形式によるデータ取り込み時の動作の違い

対象とするファイル形式によって、データ取り込み時の動作に違いがあります。例えば、Microsoft® Office Word 文書を取り込む場合には、文書のページ毎に作業指示画像が作成されますので、対象とする Word 文書が 3 ページの場合には、ページ毎の画像が 3 枚取り込まれます。一方、ビットマップ画像を取り込む場合には、画像ファイルがそのまま取り込まれますので、必ず画像は 1 枚取り込まれます。

ファイル形式	拡張子	取り込まれる画像の範囲	画像枚数
Microsoft® Office Word 文書	.docx	文書のページ	ページ分
Microsoft® Office Excel®ブック	.xlsx	シート（データが入力されている範囲） 印刷範囲が設定されている場合には、 印刷ページ	シート枚数分 印刷範囲が設定されている場合は、 (シート数) × (印刷ページ数)
Microsoft® Office PowerPoint®プレゼンテーション	.pptx	スライド	スライド枚数分
ビットマップ画像	.bmp	画像全体	1
PNG 画像	.png	画像全体	1
JPEG 画像	.jpg .jpeg	画像全体	1

※Microsoft® Office で作成されたファイルを読み込んだ場合に、文書中の文字のポイント数が小さいと滲んで読みにくくなってしまうことがあります。その場合は該当部分の背景色を設定することで滲みが低減されます。

データ取り込み画面からのデータ取り込み

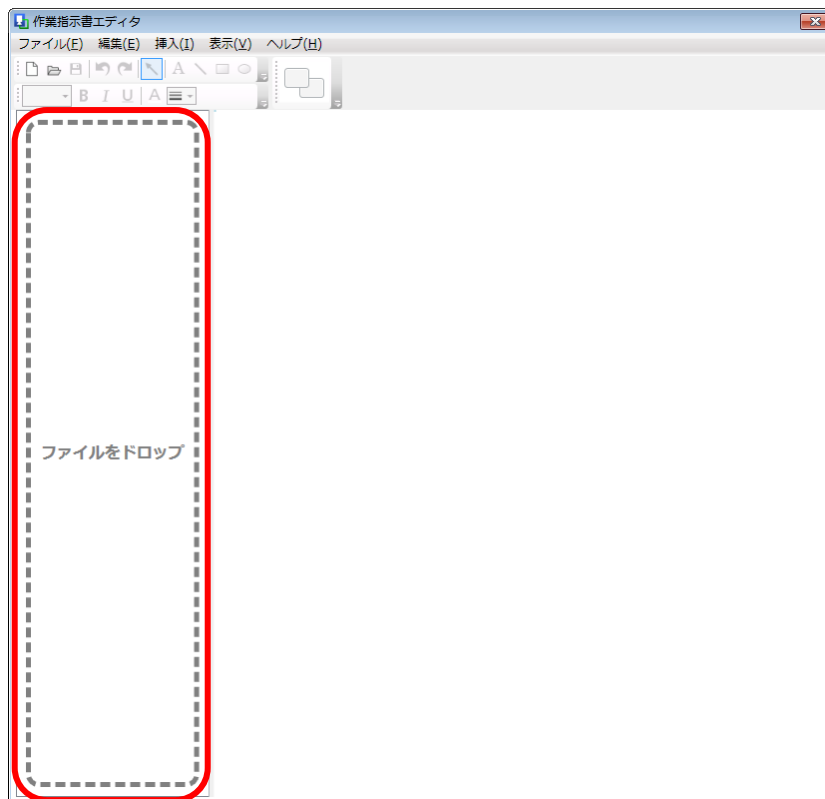
前述の節「作業指示書データ取り込み」をご参照ください。

以下の操作のいずれかを実行することでデータ取り込み画面を表示することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「ファイル(F)」-「データ入力(I)」を選択	Alt キー押下、F キー押下、I キー押下で同様の操作となります。

ファイルのドラッグ&ドロップによるデータ取り込み

下図の作業リストエリアにファイルをファイルエクスプローラからドラッグ&ドロップすることで、データ取り込みすることができます。前述の節「作業指示書データ取り込み」にて、全ての画像にチェックを入れ実行した場合と同様の操作となります。



作業指示書データ出力

本章では作業指示書データを出力する方法を説明します。

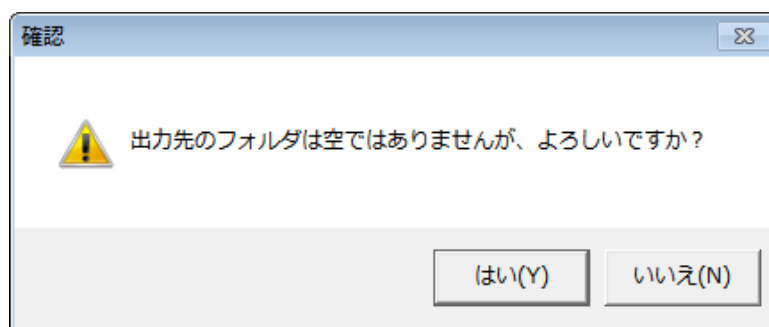
データ出力

前述の節「作業指示書データ出力」をご参照ください。

以下の操作のいずれかを実行することでデータ取り込み画面を表示することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「ファイル(F)」-「データ出力(E)」を選択	Alt キー押下、F キー押下、E キー押下で同様の操作となります。

選択した出力先フォルダが空でない場合には、下記確認ダイアログが表示されます。操作を続行する場合は「はい(Y)」を押下してください。操作を中止する場合は「いいえ(N)」を押下してください。



5. 編集操作

本章ではアプリケーションでの編集操作について説明します。


操作を元に戻す／やり直す

以下が「操作を元に戻す」「操作をやり直す」にて、対象となる操作です。一度、ファイル操作を実行すると操作を元に戻すこと、やり直すことはできなくなりますので、ご注意ください。

No	カテゴリ	操作	備考
1	作業リスト	作業リストへの追加	-
2	作業リスト	作業リストの削除	-
3	作業リスト	作業リスト名の変更	-
4	描画要素	要素の追加	-
5	描画要素	要素の削除	-
6	描画要素	要素の位置移動	-
7	描画要素	要素のサイズ変更	-
8	描画要素	テキストの文字列変更	-
9	描画要素	フォントサイズ変更	-
10	描画要素	太字切り替え	-
11	描画要素	斜体文字切り替え	-
12	描画要素	下線文字切り替え	-
13	描画要素	文字色変更	-
14	描画要素	線の太さ変更	-
15	描画要素	線色変更	-
16	描画要素	背景色変更	-
17	描画要素	要素の前面・背面切り替え	-


操作を元に戻す

以下の操作のいずれかを実行することで直前に実行した操作を元に戻すことができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「編集(E)」 - 「元に戻す (U)」を選択	Alt キー押下、E キー押下、U キー押下で同様の操作となります。
2	Ctrl+Z をキーボードにて押下	-
3	ツールボタン  を押下	-

操作をやり直す

以下の操作のいずれかを実行することで元に戻した操作をやり直すことができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「編集(E)」 - 「やり直す (R)」を選択	Alt キー押下、E キー押下、R キー押下で同様の操作となります。
2	Ctrl+Y をキーボードにて押下	-
3	ツールボタン  を押下	-

作業リストの削除

以下の操作のいずれかを実行することで作業リストを削除することができます。

No	操作	備考
1	作業リストで削除対象の画像を選択した状態で、Delete キーをキーボードにて押下	-

作業リストの編集

作業リスト名の変更


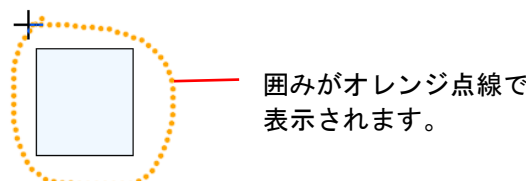
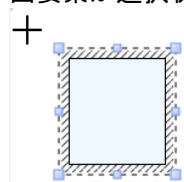
以下の操作のいずれかを実行することで作業リスト名を変更することができます。

No	操作	備考
1	変更対象とする作業リスト名を変更	-

描画要素の編集

編集対象の描画要素の選択

以下の操作のいずれかを実行することで編集対象の描画要素を選択することができます。

No	操作	備考
1	描画要素の上でマウスをクリックする	-
2	編集エリア上でマウスをドラッグし、対象とする描画要素を囲う	描画要素範囲外でマウスをドラッグすると+が表示され、範囲選択が可能となります。  マウスをドラッグして、選択対象要素を囲みます。  マウスのドラッグを解除すると、オレンジ点線内の描画要素が選択状態となります。 

挿入した要素の削除

以下の操作のいずれかを実行することで挿入した要素を削除することができます。

No	操作	備考
1	編集エリアで削除対象の描画要素を選択した状態で、Delete キーをキーボードにて押下	-

位置変更

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の位置を変更することができます。

No	操作	備考
1	選択した描画要素の枠線をドラッグし、移動先でドロップ	-

サイズ変更

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素のサイズを変更することができます。

No	操作	備考
1	選択した描画要素の枠線上にハンドルをドラッグし、変更位置でドロップ	-

テキストの文字列変更

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素のテキストの文字列を変更することができます。

No	操作	備考
1	変更対象とするテキストを選択した状態で、変更する文字列を入力	-

フォントサイズ変更

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素のフォントサイズを変更することができます。

No	操作	備考
1	変更対象とするテキストを選択した状態で、ツールバーにあるドロップボックスから、フォントサイズを選択	-

太字切り替え

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の太字を切り替えることができます。

No	操作	備考
1	変更対象とするテキストを選択した状態で、ツールボタン B を押下	-

斜体文字切り替え

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の斜体文字を切り替えることができます。

No	操作	備考
1	変更対象とするテキストを選択した状態で、ツールボタン I を押下	-

下線文字切り替え

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の下線文字を切り替えることができます。

No	操作	備考
1	変更対象とするテキストを選択した状態で、ツールボタン U を押下	-

文字色変更

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の文字色を変更することができます。

No	操作	備考
1	変更対象とするテキストを選択した状態で、ツールボタン A を押下し、表示されるダイアログで変更する色を選択し OK ボタンを押下	アイコンの色は、選択中の色に応じて切り替えられる


線の太さ変更

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の線の太さを変更することができます。

No	操作	備考
1	変更対象とする描画要素を選択した状態で、ツールボタン ≡ を押下し、線の太さを選択	-


線色変更

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の線色を変更することができます。

No	操作	備考
1	変更対象とする描画要素を選択した状態で、下図のツールボタンを押下し、表示されるダイアログで変更する色を選択し OK ボタンを押下 	アイコンの色は、選択中の色に応じて切り替えられる

背景色変更

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の背景色を変更することができます。背景色を透明に変更するには、描画要素を選択した状態で表示される右クリックメニューから「塗りつぶしなし」選択してください。(操作方法については No3 を参照のこと)

No	操作	備考
1	変更対象とする描画要素を選択した状態で、下図のツールボタンを押下し、表示されるダイアログで変更する色を選択し OK ボタンを押下 	アイコンの色は、選択中の色に応じて切り替えられる
2	変更対象とする描画要素を選択した状態で、マウスを右クリックすると、メニューが表示されるので、「塗りつぶし」－「単色」を選択し、表示されるダイアログで変更する色を選択し OK ボタンを押下	アイコンの色は、選択中の色に応じて切り替えられる
3	変更対象とする描画要素を選択した状態で、マウスを右クリックすると、メニューが表示されるので、「塗りつぶし」－「塗りつぶしなし」を選択	アイコンの色は、透明に切り替えられる

前面・背面切り替え

以下の操作のいずれかを実行することで描画要素の前面・背面を切り替えることができます。

No	操作	備考
1	変更対象とする描画要素を選択した状態で、マウスを右クリックすると、メニューが表示されるので、「前面に移動」「最前面に移動」「背面に移動」もしくは「最背面に移動」を選択	選択した描画要素が最前面にある場合には、「前面に移動」「最前面に移動」は無効状態となっています 選択した描画要素が最背面にある場合には、「背面に移動」「最背面に移動」は無効状態となっています


6. 挿入操作

本章ではテキストや直線といった描画要素を編集エリアに挿入する方法を説明します。

描画要素の挿入


テキストの挿入

以下の操作のいずれかを実行することでテキストを挿入することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「挿入(I)」-「テキスト」を選択し、編集エリアにて作成するサイズをドラッグ&ドロップ	-
2	ツールボタン  を押下し、編集エリアにて作成するサイズをドラッグ&ドロップ	-


直線の挿入

以下の操作のいずれかを実行することで直線を挿入することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「挿入(I)」-「直線」を選択し、編集エリアにて作成するサイズをドラッグ&ドロップ	-
2	ツールボタン  を押下し、編集エリアにて作成するサイズをドラッグ&ドロップ	-


四角形の挿入

以下の操作のいずれかを実行することで四角形を挿入することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「挿入(I)」-「四角形」を選択し、編集エリアにて作成するサイズをドラッグ&ドロップ	-
2	ツールボタン  を押下し、編集エリアにて作成するサイズをドラッグ&ドロップ	-

円の挿入

以下の操作のいずれかを実行することで円を挿入することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「挿入(I)」-「円」を選択し、編集エリアにて作成するサイズをドラッグ&ドロップ	-
2	ツールボタン  を押下し、編集エリアにて作成するサイズをドラッグ&ドロップ	-

7. 表示操作

本章では編集した作業指示画像の SC-10 におけるプレビューを表示する方法を説明します。

作業指示画像のプレビュー

前述の節「プレビュー」をご参照ください。

以下の操作のいずれかを実行することでプレビュー画面を表示することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「表示(V)」 - 「プレビュー(P)」を選択	Alt キー押下、V キー押下、P キー押下で同様の操作となります。

8. ヘルプ

本章ではアプリケーションのヘルプメニューについて説明します。

バージョン情報の表示

以下の操作のいずれかを実行することでバージョン情報を表示することができます。

No	操作	備考
1	メニューバーから「ヘルプ(H)」 - 「バージョン情報(A)」を選択	Alt キー押下、H キー押下、A キー押下で同様の操作となります。

9. トラブルシューティング

インストールに失敗する

管理者権限のある Windows ユーザーでセットアップ作業を実行してください。また、「前提条件」を参照し、アプリケーションの実行に必要な環境が整っていることを確認してください。

Office ドキュメントの読み込みができない

読み込み対象のドキュメントが最新の形式であることを確認してください。Office 97-2003 のファイル形式では読み込むことができないため、形式を変更し保存しなおしてから、再度ファイルを読み込んでください。

画像ファイルの読み込みができない

画像が不正なフォーマットでないか確認してください。また、画像のサイズが大きい場合に、ファイルの展開に失敗する場合がありますので、Windows のペイント等の画像エディタを利用し、3600×3600 ピクセル以下の画像にサイズを変更してから、再度ファイルを読み込んでください。

10. 制限事項

特になし

11. ライセンス

本製品はソフトウェアの一部にオープンソースソフトウェア（OSS）のライセンスに従ったソフトウェア、または著作権ライセンス／免責事項／ライセンス通知の適用を受ける第三者のソフトウェアを含みます。具体的な条件については、本製品 PC アプリケーションソフトウェアのインストールフォルダ内ドキュメントを参照してください。

12. 商標について

Microsoft、Windows、Word、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。

© 2019 RICOH Industrial Solutions Inc.

本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。

本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万が一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、巻末をご覧の上ご連絡ください。

13. 問い合わせ先

リコーインダストリアルソリューションズ株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-2-3 〒222-8530

http://industry.ricoh.com/fa_camera_lens/

お問い合わせ先（フリーダイヤル）0120-39-2840

リコーIT ソリューションズ株式会社

受付時間：平日 9 ～ 12 時、13 ～ 17 時（土日・祝祭日・リコーIT ソリューションズ株式会社休業日を除く）

※ 受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

2019 年 10 月

改訂履歴

版 Rev.	作成年月日 Date	改版記事 Changes	備考 Note
1.00	2016/03/25	新規発行	
2.00	2019/10/28	1.お使いになる前に <ul style="list-style-type: none">前提条件<ul style="list-style-type: none">必要な動作環境の一部変更 4.ファイル操作 <ul style="list-style-type: none">ファイル形式によるデータ取り込み時の動作の違い<ul style="list-style-type: none">注意文を追加 2.ソフトウェアインストール <ul style="list-style-type: none">インストール実行<ul style="list-style-type: none">注意文を一部変更「Microsoft® .NET Framework インストーラ画面」を追加 13.問い合わせ先 <ul style="list-style-type: none">問い合わせ先の変更受付時間に関する記載を一部修正	